

リーディングDXスクール事業【GIGA×指導の工夫・改善】

鹿児島市立伊敷中学校（鹿児島県）【指定校】

【GIGA×指導の工夫・改善】 デジタルポートフォリオによる学習状況の的確な把握と指導の工夫（英語科）

令和4年度に本校外国語科が開発した「SRシート（自己調整を表す Self-regulationの頭文字）」をデジタル化した「デジタルSR」を活用した。

この「デジタルSR」の活用により、生徒は友人が記録している動画や音声、英文等を見ることで自らを振り返る視点を得ることができた。さらに「デジタルSR」に、学習内容やLarge Task達成に向けて立てた目標や学習方法等を記録、蓄積することで、生徒は自らの学びの現在地を把握したり、変容を確認したりすることができ、学びを調整することができるようになった。

Unit 6 A Speech about My Brother

Unit Goal
A L Tに自分のヒーローについて詳しく伝えよう。

Large Task
(生徒と一緒に作る)

Unit 6 A Speech about My Brother

CAN-DOリストをもとにした一単位授業の目標

パフォーマンステストのループリック

一時間単位の記録

パフォーマンステストの動画

単元を通してできるようになったこと、次に向けて頑張りたいことある人について他己紹介をすることができるようになった。Unit 7では、だれのもの、どちらに～？などをなうので、そのような質問も答えられるようになりたい。

Let's ask questions!!

【パフォーマンステストの動画】

ポートフォリオをデジタル化することで、文字だけでなく動画や音声を記録することが可能となる。スピーチの場合なら、声の大きさや発声、強弱の付け方やイントネーション、視線やジェスチャー、英文の構成等を繰り返し、教師も生徒も見返すことができ、指導や支援に役立てている。